

猿払村地域公共交通活性化協議会における地域公共交通確保維持改善事業の概要

概要

本村では、平成元年3月31日にJR天北線が廃止され、その交通代替手段として稚内市から音威子府村までの1市2町2村で「天北線代替輸送連絡調整協議会」を発足させ、平成元年4月1日から旧天北線沿いの市町村により稚内市沼川・猿払村小石経由により、天北線バスを運行していたが、観光客や海沿いの地域の利便性及び利用増を目的に平成23年10月1日から天北線バスを宗谷岬経由の海廻り経由に路線変更した。この路線変更より、本村の小石から鬼志別間が交通空白地となることから、この区間にデマンド型10人乗りワゴン車での運行(市町村有償運送事業)をし、鬼志別バスターミナル接続等の地域住民の足を確保した。

猿払村生活交通ネットワーク計画の目標・効果

本村には、総合病院や高校がないために、地域住民は隣接した市町に通院・通学のため路線バスを利用しているが、デマンド型交通体系の導入により、利便性を確保した効率的な運用と天北線バスの路線変更に伴う交通空白地域の解消が図られる。また、通院や買物、高校生の通学や天北線への接続手段など安心して暮らせる街づくりにより過疎地の村外流出を防ぐことができるとともに、地域の振興が図られる。経常収支率7%以上 利用者数10人/日以上 市町村経費負担率 550万円以下

平成25年度事業概要

猿払村デマンド自動車の運行

区間 猿払村鬼志別から猿払村小石間

便数 1日11便

料金 鬼志別～小石間 大人1人片道270円 鬼志別～苗畑間 大人1人片道150円

予約制で、小石地区はドアツードア方式

地域公共交通の現況

- ・天北宗谷岬線バス
- ・市町村福祉輸送事業
(村内のみ・利用者制限有り)
- ・スクールバス(3路線)

猿払村地域公共交通活性化協議会開催状況

- ・24年6月26日 第1回協議会を開催
＜主な協議事項＞
地域公共交通確保維持改善事業計画ネットワーク認定申請の承認ほか
- ・25年2月28日 第2回協議会を開催
＜主な協議事項＞
猿払村デマンド交通事業・福祉有償事業の実績報告(1月末まで)及び福祉輸送事業利用対象者の拡大の承認ほか

平成25年度事業の実施状況

1) プロセス、創意工夫

デマンド交通の運行を始める前には地域住民との懇談会を数回にわたり開催し、猿払村地域公共交通活性化協議会(交通会議兼ねる)の承認を得て運行した。
 また、経費節減及び利便性を図るため、予約制及び10人乗りのワゴン車で運行している。

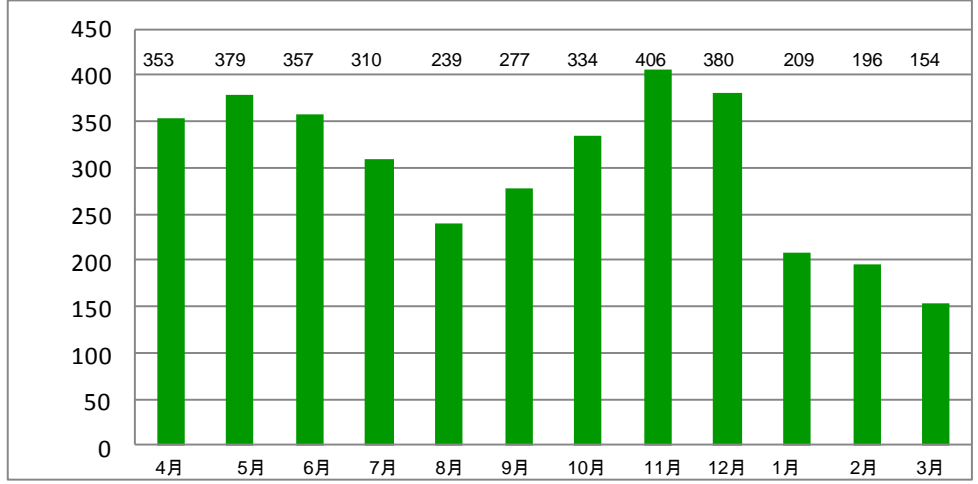
2) 運行ルート

運行区間 猿払村鬼志別から猿払村小石間



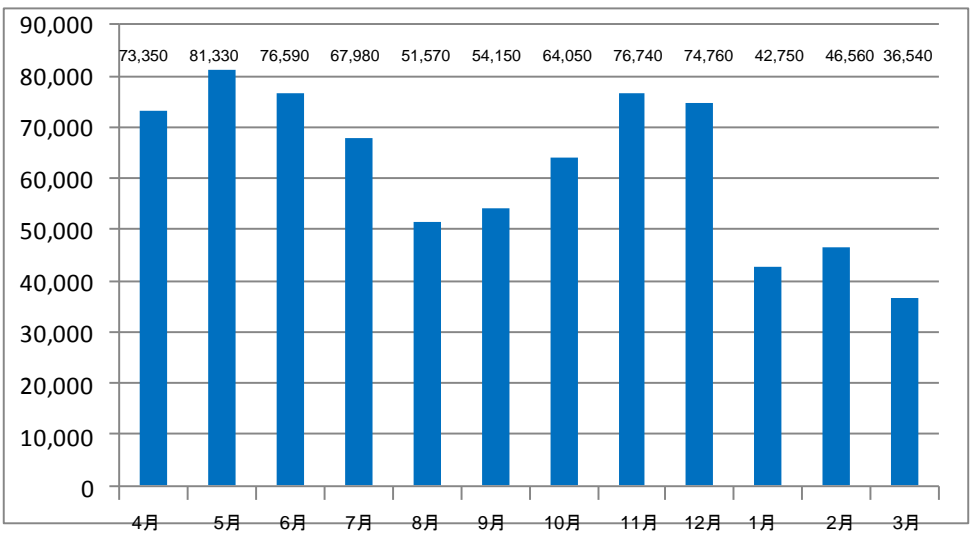
3) 利用実績

(単位:人)



4) 収入実績

(単位:円)



5) 事業実施の適切性

当初の計画どおり、適切に実施された。

6) 目標・効果達成状況

- ・利用者数目標10人/日に対して、約9.4人/日
- ・経常収支率7%の目標に対し、約6.1%(平成24年10月1日～平成25年3月31日)
- ・冬休みと春休みにおける高校生の利用減少により、目標を上回っていないものの、4月から9月の実績により、利用者数、経常収支率の目標及び市町村経費負担550万円以下は達成できる見込みにある。
- ・利用者からは、ドアツードアのため、大変便利で利便性が高いという声が多い。

7) 事業の今後の改善点

- ・今後の改善点は、利用者の声及び地域住民の声を聞き、改善できるものは改善していきたい。

8) 地方運輸局及び地方航空局における二次評価結果

- ・自己評価のとおり、適切に事業が実施されている。
- ・利用者からも大変便利で、利便性が高いとの評価があり、地域に適した交通体系が構築された。
- ・目標達成が微妙な状況だが、地域柄新たな利用者の大幅な増加が見込めないことから、現状の実績を踏まえた目標値の設定と持続可能な交通体系の確保に向けた取り組みを期待する。